新しい街のためのオリジナル体操、「はっばっば体操」を制作

ー振付・ダンサー齊藤美音子×音楽・ジム・オルーク×アートディレクション・グルーヴィジョンズ

スパイラルは、街づくりの開発に携わるつくばエクスプレス線「柏の葉キャンパスシティ」のアートプロジェクト「五感の学校プロジェクト」の一環として、街のシンボルとなるオリジナル体操、「はっばっば体操」を制作致しました。柏の葉で定期的に開催するワークショップや、5月に行う体操コンテストの実施を通じ、新しい街の地域住民の交流を深めることを目的に活動しています。「はっばっば体操」は、振付をダンサーの齊藤美音子、音楽をミュージシャンのジム・オルーク、CGアニメーション制作をグルーヴィジョンズが担当し、約3分30秒のクリエイティブな映像作品にも仕上がりました。今秋には、DVDとして一般に販売致します。（*DVDの情報は詳細が決まり次第お知らせ致します。）

環境・健康・創造・交流を標ぼうする新しい街「柏の葉キャンパスシティ」の街づくりの中で、スパイラルは2006年より、イベントやワークショップを通じ、アートが街づくりに機能する可能性の検証を行ってきました。今回の「はっばっば体操」は、地域住民の交流を促すためのツールとして「体操」に発想を得、柏の葉にキャンパスを置く東京大学の運動生理学の専門家、小林寛道名誉教授の理論を受け、「体が鍛えられる」「頭がよくなる」「楽しくなる」「仲良くなる」を実現させ、街オリジナルのものとして、また街中みんなで行えるプログラムとして開発されました。

定期的に開催するワークショップを通じて市内全域に広めるとともに、地元企業、学校、各団体とのネットワークを活用して担い手を育成し、その普及活動に伴って分け隔てなく街の住民の人々によって、日常的に行われるものとなることを目指しています。そしてアート活動が容易に受け入れられ、共有される柏の葉の街が文化寛容度の高い街となることを理想としています。そしてこの体操は、柏の葉の街から飛び出して全国的に親しまれるものとして普及することを目指しています。

はっばっば体操概要

タイトル: はっばっば体操

所要時間: 3分39秒

振付: 齊藤美音子

音楽: ジム・オルーク

美術(映像制作、衣装デザイン): グルーヴィジョンズ

監修: 小林寛道 東京大学名誉教授

企画制作: スパイラル/株式会社ワコールアートセンター
読売広告社

協賛: 三井不動産レジデンシャル株式会社

協力: コンバースフットウェア株式会社

※柏の葉キャンパスシティ 三井不動産が開発を進める、つくばエクスプレス線沿線の新しい街、「柏の葉キャンパスシティ」。駅前に設けた施設、アーバンデザインセンター(UDCK)を中心に、官民学が一体となった街づくりを進めている。スパイラル/株式会社ワコールアートセンターは、2006年よりアートイベントやワークショップなどを通して、地域の人々に根差した街づくりの開発に携わっている。UDCK URL: www.udck.jp /五感の学校プロジェクト URL: www.gokan-gakkou.jp

掲載や取材に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

スパイラル/株式会社ワコールアートセンター 広報部 清水、加藤

TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7848 〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23

E-mail press@spiral.co.jp WEB www.spiral.co.jp

今後のイベント概要

「はっぱっぱ体操」の地域への普及のために、下記イベントを開催致します。

【① 体操ワークショップ】

ダンサー・斉藤美音子氏が直接指導するワークショップ

日時:3月22日(日)11:00~12:00

3月29日(日)11:00~12:00、12:00~12:30

4月5日(日) 11:00~12:00

4月12日(日)11:00~12:00

会場:柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)

【② 体操コンテスト】

「はっぱっぱ体操」を参加者が自由にアレンジ。

その芸術性や技術力、コミュニケーション性を競います。

日時:2009年5月3日(日) 13:00~15:00

会場:ららぽーと柏の葉

制作者 プロフィール

【監修】 小林寛道(東京大学名誉教授) 東京大学教育学部卒、大学院修了・教育学博士

現在は東京大学、日本大学、静岡産業大学の特任教授および客員教授。運動生理学、体力科学、バイオメカニクス、発育発達学などを基礎に幼児から青少年、中高齢者、低体力高齢者およびオリンピック代表選手までを対象に、年齢や体力レベルに合わせた適切なトレーニングの実際方法に関する研究を40年間にわたって推進し、その成果を千葉県柏市や静岡県をはじめ、全国規模で社会還元している。おもな著書に、「運動神経の科学 誰でも足は速くなる」など。

【振付】 ダンサー 斉藤美音子 Mineko Saito

3歳よりクラシックバレエを始め、ニューヨークやロンドンにダンス留学する。帰国後95年より、「イデビアン・クルー」のダンサーとして活動。06~07年にかけて、フランスを代表する振付家・ジョセフ・ナジの作品、『遊*ASOBU』に出演。アヴィニオン演劇フェスティバルのオープニングを皮切りに、パリ市立劇場など5カ国15都市ツアーに参加した。自身の主な作品としては、『ヒメゴとアジと』『整形』などがあり、今年の2月には、シアターラム・独舞シリーズで『TESURI』を上演、活動の場を広げている。その他各地でバレエ教室や、子供からお年寄りまでを対象とした様々なワークショップを開催。また、コンサートやPVなどにも、多数振付・出演している。

【美術(映像制作・衣装デザイン)】 グルーヴィジョンズ Groovisions

伊藤弘を中心として、1993年に設立されたデザイン集団。着替えキャラクター“チャッピー”で注目を浴びる。ユニセックスでヴァーチャルなアイドルであるチャッピーは、もともとはコンピューター・ゲーム上のキャラクターとしてデビューし、1998年に初めて立体化。現在ではファッション、広告からアートまで多様なフィールドに登場し、1999年にはCDもリリース。街に溢れるさまざまなトレンドがチャッピーに吸収され、顕在化されているといえる。

【音楽】 ジム・オルーク Jim O'Rourke

USオルタナティブシーンにおける至高のコンポーザー。ガスター・デル・ソル(97年に脱退)やレッド・クレイヨラの活動、最近ではソニック・ユースの『NYC ゴースツ&フラワーズ』(00年)でプロデューススペースを担当するなど大祭な活動が目立っているが、その出自は即興ギタリスト。ソロとして89年にアルバム『Some Kind Of Pagan』をリリース以降、99年の『ユリイカ』(ジャケットの絵は友沢ミヨによるもの)まで幾多の作品を発表。アヴァンギャルド・ジャズ/ノイズ/エクスペリメンタル/クラウト・ロックといった、ギスギスとして比較的とっつきにくいテクスチャーを用いながら、古典的なニュアンスを持つホンワカしたアコースティック・サウンドに還元する手腕は世界中のリスナー/アーティストから熱い支持を受けている。

はっばっば体操 内容

1. 【スタート】

2. 【ドルッパ】呼吸。
身体の力を抜き、緊張をほぐす

3. 【くびっば】首と腕と頭の体操。
はっばっば体操の基本のポーズ

4. 【プリッパ】プリエ／屈伸運動。
内腿の筋肉を刺激する

5. 【手くびっば】指先から足までの運動。
全身を使って頭を温める

6 【なんばっば】なんば歩きの動き。
頭を使いながら身体の歪みをなくす

7. 【なんばっば】なんば歩きの動き。
頭を使いながら身体の歪みをなくす

8. 【かたっば】肩の運動。
コリをほぐし、反射を鍛える。同手同足運動

9. 【インターバル】移動。
自由な動きで

10. 【パップランスキー】
下半身と腹筋・背筋を鍛える

11. 【ねじっば】
脇を伸ばし、インナーマッスルに意識集中

12. 【かけ声】
身体の力を抜き、緊張をほぐす

13. 【はっばっばきゅう】呼吸。
呼吸を整え、クールダウン

14. 【ポーズング】エンディング。
自由なポーズで

※こちらの映像(教則ヴァージョン)と、グループバージョンの映像を、DVD でお貸出しできます。
詳しくは、スパイラル広報部までお問い合わせください。